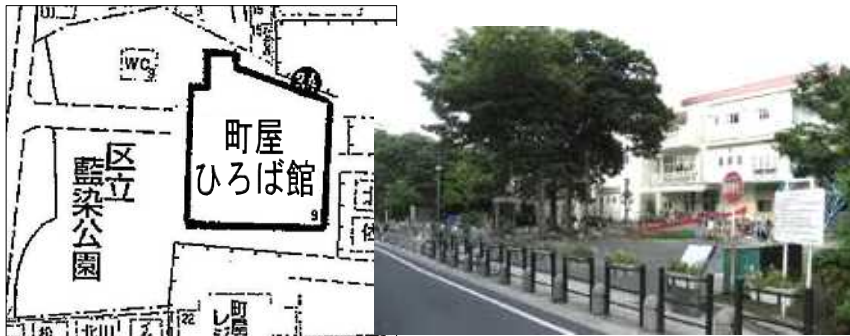


荒川区議会第3回定例会がはじまりました(9/9~10/13)

「町屋ふれあい館」来年度着工へ 現在の町屋ひろば館はどうなる…?



現在の町屋ひろば館(上)
ふれあい館用地(下)



町屋ふれあい館(仮称)建設予定地

**「区は建物を「有効活用」する方針…
「中高生の居場所」づくりなども必要では**

この区議会で区長から議案が提出(裏面参照)されていますが、その中に「(仮称)町屋ふれあい館建築請負工事契約」があります。契約が議会を通れば、来年度から着工、2年後に完成予定です。

この区議会で区長から議案が提出(裏面参照)とほぼ同じ。もともと町屋ひろば館は、児童館として誕生、いまも児童事業の事実上の拠点館として多くの子ども、保護者の拠り所となってきました。高校生になったり社会に出て訪れる「子ども」たちも多いようです。これまで蓄積した事業な

どこの責任で引き継いでいくことが必要です。

また、現在の町屋ひろば館はどうなるのでしょうか?区は、建物の広さや耐用年数から、何らかの活用を検討するようです。地域の意見を聞くことが基本です。一つの案ですが、中高生の居場所など若者の活動拠点も必要な気がします。みなさんのご意見をお寄せ下さい。

「(仮称)町屋ふれあい館」の施設概要

- 1階 親子ふれあいひろば、和室
サロン、事務室 広場もつくられます
- 2階 プレイルーム、創作室
音楽室、洋室
- 3階 多目的室、備蓄倉庫



横山幸次区議のホームページをご覧ください。
「横山区議」で検索して下さい。

横山幸次

日本共産党荒川区議会議員団

区政報告
ニュース

397

2010年9月12日
発行 日本共産党区議団
3802-4627
fax3806-9246
E-mail: arajcp@tcn-
catv.ne.jp
町屋相談室
荒川区町屋5-3-5
3895-0504

裏面 第3回定例会特集
(議案、質問など)

定例法律相談

10月4日(月)
午後6時~8時
横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。
秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介します。
生活相談は、随時受け付けています。
お気軽にご連絡ください。
TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ、後で連絡します。
区役所控室 3802-4627



5月12日 368m(上)
9月9日 約450m
を超えたか? (下)



横山幸次

スカイツリーの「成長」を見ながら… 「地上デジタル完全移行」問題を考えました

まちの話題あれこれ

議会質問の準備で、来年7月のいわゆる「地上デジタル完全移行」問題を調べながら控室からスカイツリーを眺めていました。少しずつ確実に「成長」しています。450mをこえ、500m超えももう少しです。ところで、いまの地上デジタル放送の電波は東京タワーから出ています。地上デジタル放送になれば電波障害がなくなるといわれ、区は、区の建物による電波障害についても「地デジで電波

障害はなくなる」から対策を終了すると対象世帯に通知しています。ビル陰などどうなるのか?スカイツリーが出来るは大丈夫というが、来年7月には間に合いません。拙速な対応を止め、国に来年7月のアナログ放送停止の延期を求めることに力を入れるときです。

区議会本会議

くらし、介護、教育など 質問で提案し実現を求めました、



区議会本会議で質問・提案した一部をご紹介します。

少人数学級推進

文科省が8年間で35人学級、小学校1・2年生は30人にする計画と予算化を打ち出しました。区として円滑に実施できるように具体化を求めます。町屋でも四峡小など「学校選択制」で教室が不足し困難な学校もあります。特別支援学級の充実なども含め教育委員会の積極的な調査や検討を求めました。

介護保険の改善

来年度には、介護保険制度の見直しがあります。軽度の方の家事援助などを保険から外す動きもあります。また、保険料見直しは2013年ですが、どの所得階層でも保険料が高くなりすぎて限界です。保険料負担軽減低所得者の免除などをサービスを維持しながら実現するため、国の対策を提案します。また区独自の福祉施策の実施も求めています。

高齢者の命を守る

今年も、異常な猛暑で多くの熱中症患者が出ました。死者も多く、東京観察医務院の最新データで荒川区でも6人が死亡となっています。冬場は灯油ストーブの火災もあります。この際、アパートの大家さんにもご協力いただいて、高齢者の方の部屋にエアコンを設置したら、荒川区が一定額を補助をしてはどうかと提案しました。

9月9日から開会される区議会で審議されます

補正予算

住民票をコンビニでとれるシステムと住民基本台帳カード購入に約3300万円予算を増額。

東尾久5丁目に防災ひろば整備（寄贈された土地）2200万円

基金積み立て 昨年度の剰余金16億5千万円の大半15億9千万円を積立

基金総額は261億円に

介護保険特別会計への繰り出しと基金の清算に

3900万円減と1億2500万円増。

ひろば館条例の改正 荒川3丁目ひろば館を建て替え終了

峡田ひろば館になります

学童保育クラブの運営に関する条例 荒川3丁目学童が峡田学童に

区営住宅条例、区民住宅条例の一部改正 暴力団の排除などの改定

各工事契約 尾久ふれあい館建築工事 6億3945万円

町屋ふれあい館建築工事 4億0950万円

・南千住ふれあい館建築工事請負 4億3260万円

09年決算審議 一般会計 国保、介護、後期高齢者、老人保健各会計

第三回定例区議会の提出案件



長生きして良かったと言える社会に 地域での見守りあい支え合いの輪も

今年百歳を迎える区民のみなさんは、1910年（明治43年）1/20（1911年（44年）1/1日生まれの方に、区内お祝い物券5万円分を贈呈します。

また数え年で99才（白寿）88才（米寿）77才（喜寿）を迎える方にそれぞれ三万円、一万円、五千元分贈呈します。9月20日にサンパール大ホールでお祝いの会を行います。

荒川区でも「敬老祝い金」が10年前までは、年に一度5千円ですが75歳が、荒川区でも「敬老祝い金」が10年前までは、年に一度5千円ですが75歳が、荒川区でも「敬老祝い金」が10年前までは、年に一度5千円ですが75歳が、

各地域のお祝い予定者数 単位・人

	百才	白寿	米寿	喜寿
南千住	5	9	118	370
荒川	3	17	120	324
町屋	10	4	101	302
東尾久	2	8	103	287
西尾久	5	12	80	221
東日暮里	3	3	104	234
西日暮里	2	6	92	173
合計	30	59	718	1911

喜寿...「喜」の草体が七十七に見える。
米寿...「米」の字が八十八と分解できる。
白寿...「百」の字から一をとると白になる。
茶寿...118才のお祝い。「茶」の字を分解すると「十、十、八十八」になる

